

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2024年2月21日

## 訪日外客数（2024年1月推計値）

◇1月：2,688,100人、10市場において1月として過去最高を記録

- 1月の訪日外客数は、2,688,100人となった。令和6年能登半島地震発生後、東アジアを中心に訪日旅行への影響が一部見られたものの、前年同月比では79.5%増となり、また2019年同月との比較ではほぼ同数を記録した。
- 東アジアでは台湾、東南アジアではフィリピン、欧米豪・中東地域においては米国などで訪日外客数が増加したことが、今月の押し上げ要因となった。
- 23市場のうち10市場（韓国、台湾、シンガポール、インドネシア、フィリピン、豪州、米国、カナダ、メキシコ、中東地域）において1月として過去最高を記録したほか、韓国、台湾、豪州では単月過去最高を更新した。
- 昨年3月に策定された第4次観光立国推進基本計画では3つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方部宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

\*本資料では、過去の数値との比較に当たっては、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の影響を避けるため、2019年実績との比較を行っている。

\*月別推計値と2003年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客統計」参照のこと。

<https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/>

「月別推計値（Excel）」、「国籍/月別 訪日外客数（2003年～2024年）（PDF・Excel）」

\*最新の市場動向トピックスは下記リンク参照のこと。（※1・2月のトピックスは2024年3月末頃に掲載予定。）

<https://www.jnto.go.jp/statistics/market-info/market-topics/>

\*訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

【お問い合わせ先】

企画総室 調査・マーケティング統括グループ

TEL：03-5369-6020 E-MAIL：data@jnto.go.jp

# 2024年 訪日外客数・出国日本人数（対2019年比）

## 2024 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers（Compared to 2019）

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization(JNTO)

(単位: 人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2019	2024	伸率 Change %	2019	2024	伸率 Change %
1 Jan.	2,689,339 (2,345,029)	2,688,100 *	0.0 *	1,452,157	838,600 *	-42.3 *
2 Feb.	2,604,322 (2,341,479)			1,534,792		
3 Mar.	2,760,136 (2,411,650)			1,929,915		
4 Apr.	2,926,685 (2,640,569)			1,666,546		
5 May	2,773,091 (2,455,865)			1,437,929		
6 Jun.	2,880,041 (2,614,533)			1,520,993		
7 Jul.	2,991,189 (2,713,329)			1,659,166		
8 Aug.	2,520,134 (2,206,746)			2,109,568		
9 Sep.	2,272,883 (1,913,105)			1,751,477		
10 Oct.	2,496,568 (2,177,382)			1,663,474		
11 Nov.	2,441,274 (2,145,425)			1,642,333		
12 Dec.	2,526,387 (2,292,029)			1,712,319		
1～1 Jan.-Jan.	2,689,339 (2,345,029)	2,688,100 *	0.0 *	1,452,157	838,600 *	-42.3 *
1～12 Jan.-Dec.	31,882,049 (28,257,141)			20,080,669		

◆注1: 本資料では、過去の数値との比較に当たっては、COVID-19の影響を避けるため、2019年実績との比較を行っている。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注3: 訪日外客数のうち、\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2019年の値は確定値である。

◆注4: 訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注5: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注6: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆Note 1. We compared visitor arrivals figures for 2024 to those for 2019 to get rid of the effect of COVID-19.

◆Note 2. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 3. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2019) and provisional, while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 4. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 5. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

# 【参考】2024年 訪日外客数・出国日本人数（対2023年比）

## 【reference】2024 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers (Compared to 2023)

日本政府観光局(JNTO)

Japan National Tourism Organization(JNTO)

(単位:人 / Unit: Persons)

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2023	2024	伸率 Change %	2023	2024	伸率 Change %
1 Jan.	1,497,472 (1,308,606)	2,688,100 *	79.5 *	443,105	838,600 *	89.3 *
2 Feb.	1,475,455 (1,297,458)			537,705		
3 Mar.	1,817,616 (1,582,518)			694,292		
4 Apr.	1,949,236 (1,738,172)			560,183		
5 May	1,899,176 (1,656,118)			675,603		
6 Jun.	2,073,441 (1,882,296)			703,259		
7 Jul.	2,320,694 (2,108,438)			891,615		
8 Aug.	2,157,190 (1,897,129)			1,200,930		
9 Sep.	2,184,442 (1,905,162)			1,004,730		
10 Oct.	2,516,623 (2,245,892)			937,715		
11 Nov.	2,440,890 (2,206,883)			1,027,110		
12 Dec.	2,734,000 *			947,905		
1~1 Jan.-Jan.	1,497,472 (1,308,606)	2,688,100 *	79.5 *	443,105	838,600 *	89.3 *
1~12 Jan.-Dec.	25,066,200 *			9,624,152		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 訪日外客数のうち、\*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値である。

◆注3: 訪日外客数及び\*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆注5: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are provisional, while \* stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.

◆Note 3. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

## 2024年1月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2019年比）

Visitor Arrivals for Jan. 2024 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2019)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2019年 1月	2024年 1月	伸率(%)	2019年 1月	2024年 1月	伸率(%)
総数	Grand Total	2,689,339	2,688,100	0.0	2,689,339	2,688,100	0.0
韓国	South Korea	779,383	857,000	10.0	779,383	857,000	10.0
中国	China	754,421	415,900	-44.9	754,421	415,900	-44.9
台湾	Taiwan	387,498	492,300	27.0	387,498	492,300	27.0
香港	Hong Kong	154,292	186,300	20.7	154,292	186,300	20.7
タイ	Thailand	92,649	90,600	-2.2	92,649	90,600	-2.2
シンガポール	Singapore	22,676	34,100	50.4	22,676	34,100	50.4
マレーシア	Malaysia	31,399	32,100	2.2	31,399	32,100	2.2
インドネシア	Indonesia	32,477	41,300	27.2	32,477	41,300	27.2
フィリピン	Philippines	35,987	56,800	57.8	35,987	56,800	57.8
ベトナム	Vietnam	35,375	44,600	26.1	35,375	44,600	26.1
インド	India	12,468	12,600	1.1	12,468	12,600	1.1
豪州	Australia	81,063	103,600	27.8	81,063	103,600	27.8
米国	U.S.A.	103,191	131,800	27.7	103,191	131,800	27.7
カナダ	Canada	22,293	31,700	42.2	22,293	31,700	42.2
メキシコ	Mexico	3,615	6,800	88.1	3,615	6,800	88.1
英国	United Kingdom	21,554	19,800	-8.1	21,554	19,800	-8.1
フランス	France	15,320	14,400	-6.0	15,320	14,400	-6.0
ドイツ	Germany	11,358	10,400	-8.4	11,358	10,400	-8.4
イタリア	Italy	6,033	6,900	14.4	6,033	6,900	14.4
スペイン	Spain	4,382	4,800	9.5	4,382	4,800	9.5
ロシア	Russia	6,316	3,200	-49.3	6,316	3,200	-49.3
北欧地域	Nordic Countries	8,465	7,400	-12.6	8,465	7,400	-12.6
中東地域	Middle East	3,936	5,900	49.9	3,936	5,900	49.9
その他	Others	63,188	77,800	23.1	63,188	77,800	23.1

◆注1: 本資料では、過去の数値との比較に当たっては、COVID-19の影響を避けるため、2019年実績との比較を行っている。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注3: 上記の2019年の数値は確定値、2024年の数値は推計値である。

◆注4: 訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

◆注5: 北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。

◆注6: 中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)を指す。

◆Note 1. We compared visitor arrivals figures for 2024 to those for 2019 to get rid of the effect of COVID-19.

◆Note 2. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 3. Above figures for 2019 are definitive, while figures for 2024 are the preliminary ones estimated by JNTO.

◆Note 4. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for transit.

Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

◆Note 5. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.

◆Note 6. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

## 【参考】2024年1月 訪日外客数（JNTO推計値）（対2023年比）

【reference】 Visitor Arrivals for Jan. 2024 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2023)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2023年 1月	2024年 1月	伸率(%)	2023年 1月	2024年 1月	伸率(%)
総数	Grand Total	1,497,472	2,688,100	79.5	1,497,472	2,688,100	79.5
韓国	South Korea	565,251	857,000	51.6	565,251	857,000	51.6
中国	China	31,291	415,900	1229.1	31,291	415,900	1229.1
台湾	Taiwan	259,340	492,300	89.8	259,340	492,300	89.8
香港	Hong Kong	151,939	186,300	22.6	151,939	186,300	22.6
タイ	Thailand	63,431	90,600	42.8	63,431	90,600	42.8
シンガポール	Singapore	26,658	34,100	27.9	26,658	34,100	27.9
マレーシア	Malaysia	27,099	32,100	18.5	27,099	32,100	18.5
インドネシア	Indonesia	22,618	41,300	82.6	22,618	41,300	82.6
フィリピン	Philippines	29,679	56,800	91.4	29,679	56,800	91.4
ベトナム	Vietnam	51,564	44,600	-13.5	51,564	44,600	-13.5
インド	India	9,057	12,600	39.1	9,057	12,600	39.1
豪州	Australia	52,553	103,600	97.1	52,553	103,600	97.1
米国	U.S.A.	88,114	131,800	49.6	88,114	131,800	49.6
カナダ	Canada	18,738	31,700	69.2	18,738	31,700	69.2
メキシコ	Mexico	2,271	6,800	199.4	2,271	6,800	199.4
英国	United Kingdom	15,096	19,800	31.2	15,096	19,800	31.2
フランス	France	9,771	14,400	47.4	9,771	14,400	47.4
ドイツ	Germany	7,380	10,400	40.9	7,380	10,400	40.9
イタリア	Italy	4,305	6,900	60.3	4,305	6,900	60.3
スペイン	Spain	3,075	4,800	56.1	3,075	4,800	56.1
ロシア	Russia	1,628	3,200	96.6	1,628	3,200	96.6
北欧地域	Nordic Countries	4,756	7,400	55.6	4,756	7,400	55.6
中東地域	Middle East	4,038	5,900	46.1	4,038	5,900	46.1
その他	Others	47,820	77,800	62.7	47,820	77,800	62.7

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2023年の数値は暫定値、2024年の数値は推計値である。

◆注3：訪日外客数は、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。  
なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

◆注4：北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。

◆注5：中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国(サウジアラビア、アラブ首長国連邦(UAE)、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート)を指す。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2023 are provisional, while figures for 2024 are the preliminary ones estimated by JNTO.

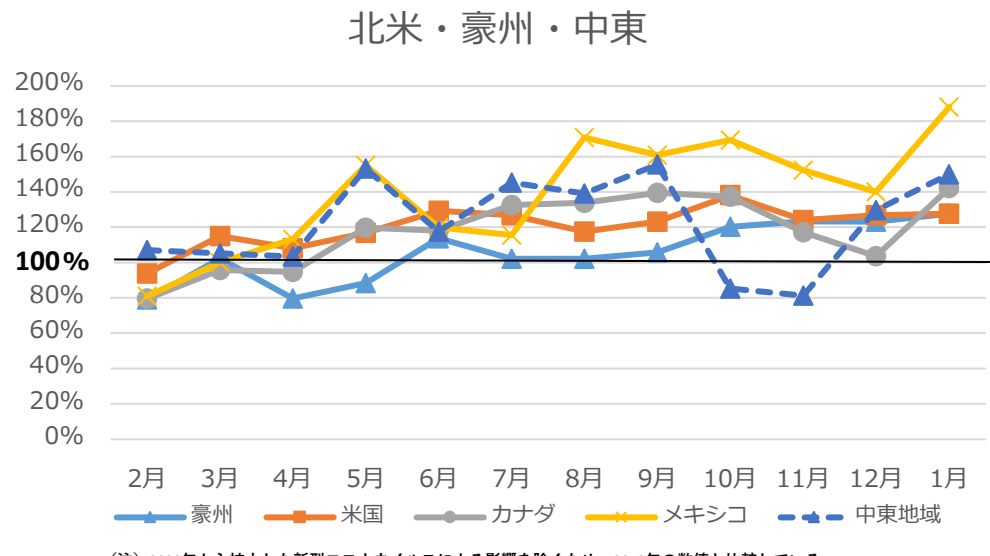
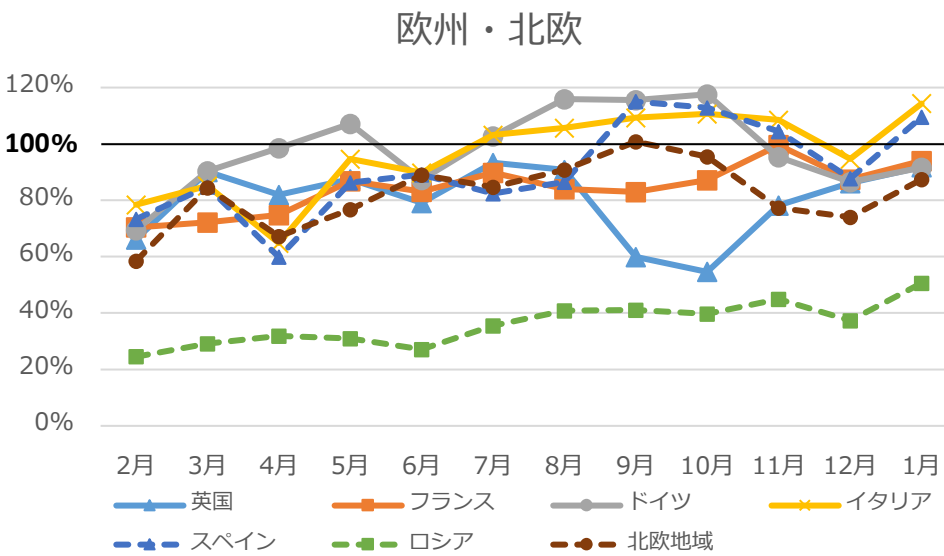
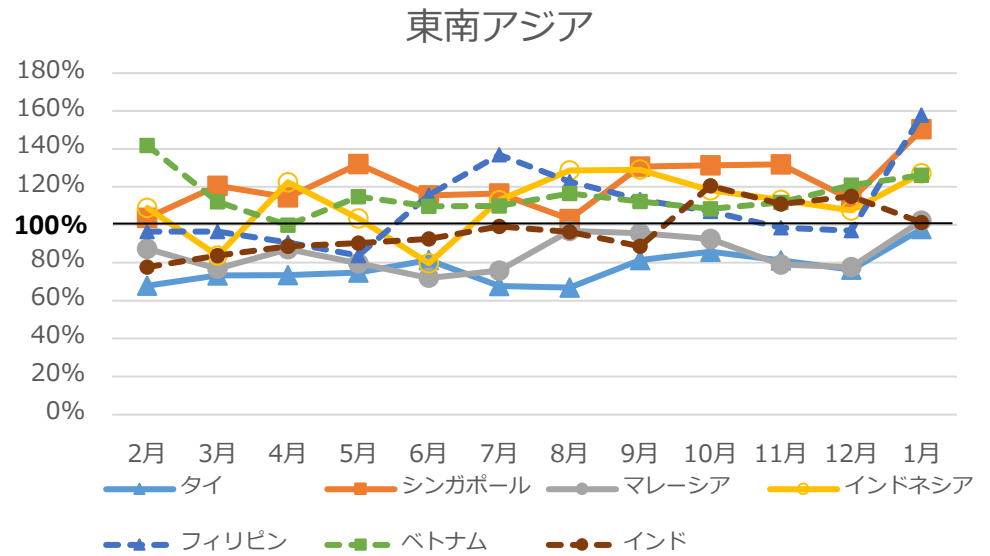
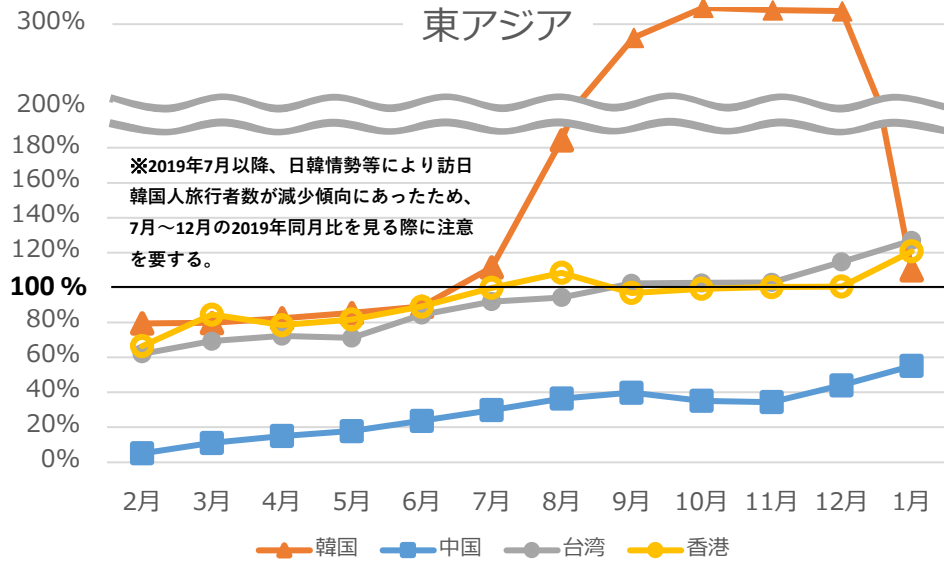
◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for transit.

Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

◆Note 4. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.

◆Note 5. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

# 2023年2月～2024年1月訪日外客推移（2019年同月比）



(注) 2020年から拡大した新型コロナウイルスによる影響を除くため、2019年の数値と比較している。

# 地域別訪日旅行市場の概況

注) 訪日外客数は2024年1月の数値、これ以外の情報はJNTOで把握している最新の情報(2024年2月14日時点)としている。なお、増便とは既存の航空路線において前年同月と比較し航空便数が増えたこと、復便とはCOVID-19(新型コロナウイルス感染症)禍以降運休となっていた航空路線で2024年1月から運航が再開したこと、新規就航とはCOVID-19(新型コロナウイルス感染症)禍以前になかった新たな航空路線が就航したことを指す。なお、クルーズ船については発地となった市場にのみ記載している。

## 全市場共通

COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の拡大以降減少した日本路線の航空座席供給量は回復途上にあるほか、航空・旅行会社を取り巻く人手不足等の課題が多くの市場で見られている。また、欧州地域においてはウクライナ情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加も訪日旅行の懸念材料となっている。

## 1. アジア

### ① 東アジア

- **韓国**は、燃油サーチャージの下落、日本各地への地方路線の増便・復便等の影響もあり、訪日外客数は857,000人(対2019年同月比110.0%)であった。
    - 仁川～青森間の復便、仁川～大分間の増便、仁川～新千歳間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。なお、仁川～鹿児島間などでチャーター便の運航もされた。
  - **中国**は、中国の水際規制緩和<sup>※</sup>、地方路線の復便、航空運賃高騰の沈静化、スクールホリデー等の影響もあり、訪日外客数は415,900人(対2019年同月比55.1%)であった。
    - 深セン～新千歳間の新規就航、上海浦東～旭川間の新規就航、上海浦東～那覇間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。
    - 長崎港や博多港などにクルーズ船の寄港があった。
- ※2023年8月9日まで中国文化旅游部より日本行き団体旅行・パッケージツアー商品の販売禁止措置が継続されていた。
- **台湾**は、旅行代金の高騰、1月前半の総統選挙に向けた旅行控えの影響等があるものの、スクールホリデー、日本各地へのチャーター便を含む地方路線の増便・復便等の影響もあり、

訪日外客数は492,300人（対2019年同月比127.0%）であった。

➤ 台北桃園～福岡間の増便、台北桃園～新千歳間の増便、台北桃園～那覇間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。なお、台北桃園～青森間、台北桃園～福島間、台北桃園～山形間などでチャーター便の運航もされた。

● **香港**は、旅行代金の高騰があるものの、地方路線の復便等の影響もあり、訪日外客数は186,300人（対2019年同月比120.7%）であった。

➤ 2023年12月の香港～函館間の新規就航や香港～米子間の復便、香港～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

➤ 那覇港などにクルーズ船の寄港があった。

## ② 東南アジア

● **タイ**は、直行便の回復、年始休暇、スノーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響があるものの、消費者購買力の低下、航空券代金の高騰等の影響もあり、訪日外客数は90,600人（対2019年同月比97.8%）であった。

➤ バンコク～福岡間の増便、バンコク～新千歳間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。なお、仙台～バンコク間などでチャーター便の運航もされた。

● **シンガポール**は、継続的な円安や、直行便が2019年水準までほぼ回復していること、各種プロモーションの後押し等の影響もあり、訪日外客数は34,100人（対2019年同月比150.4%）であった。

➤ 2023年11月末のシンガポール～那覇間の復便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

● **マレーシア**は、1月が海外旅行需要の低下する時期であること、旅行代金の高騰、LCCの地方路線の回復の遅れ等の影響があるものの、スノーシーズンによる訪日需要の高まり、祝日等の影響もあり、訪日外客数は32,100人（対2019年同月比102.2%）であった。

➤ クアラルンプール～新千歳間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

● **インドネシア**は、ジャカルタ～成田間の減便があったものの、スノーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は41,300人（対2019年同月比127.2%）であった。

➤ ジャカルタ～羽田間の増便、デンパサール～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。



- フィリピンは、クリスマス休暇後の旅行需要の落ち込み、航空券代金の高騰等の影響があるものの、直行便数が2019年の水準近くまで回復していること、スノーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は56,800人（対2019年同月比157.8%）であった。

- マニラ～関西間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- ベトナムは、旧正月に向けた旅行控え等があるものの、2019年水準を上回る直行便数の回復、スノーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は44,600人（対2019年同月比126.1%※）であった。

- ホーチミン～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は2019年同月を上回っている。

※ ベトナムは2019年以前も留学、技能実習等を含むその他客の多い市場であった点は2019年同月比を見る際に注意を要する。

- インドは、1月が海外旅行需要の低下する時期であること、座席供給数の減少等の影響があるものの、経路便の利便性の向上等の影響もあり、訪日外客数は12,600人（対2019年同月比101.1%）であった。

- デリー～羽田間の増便後、現時点で新たな復便・増便の情報は出ていない。

## 2. 豪州、北米

- 豪州は、国際航空運賃が高騰しているものの、日本行きの直行便数が2019年水準を上回ったこと、継続的な円安、スキーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は103,600人（対2019年同月比127.8%）であった。

- ブリスベン～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は2019年同月を上回っている。

- 米国は、直行便数が2019年水準までほぼ回復しているなか、米ドル高による海外旅行需要の増加、スキーシーズンによる訪日需要の高まり等の影響もあり、訪日外客数は131,800人（対2019年同月比127.7%）であった。

- ホノルル～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- カナダは、直行便数が2019年水準を上回っているなか、航空会社による航空券キャンペーン、航空機材の大型化等の影響もあり、訪日外客数は31,700人（対2019年同月比142.2%）であった。

- トロント～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は2019年同月を上回っている。

- メキシコは、燃油サーチャージの上昇等あるものの、直行便数が2019年水準まで回復しているなか、メキシコペソ高による海外旅行需要増加、学校の冬期休暇等の影響もあり、訪日外

客数は 6,800 人（対 2019 年同月比 188.1%） であった。

- 2023 年 3 月のメキシコシティ～成田間の復便などもあり、日本への直行便数は 2019 年同月水準まで回復している。

### 3. 欧州

- **英国**は、経由便航空商品の多様化、継続的な円安等の影響もあり、訪日外客数は 19,800 人（対 2019 年同月比 91.9%） であった。

- ヒースロー～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **フランス**は、航空券代金の高騰等あるものの、直行便の回復、継続的な円安等の影響もあり、訪日外客数は 14,400 人（対 2019 年同月比 94.0%） であった。

- パリ～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **ドイツ**は、訪日閑散期であるなか、航空券代金の高騰等あるものの、経由便航空商品の多様化等の影響もあり、訪日外客数は 10,400 人（対 2019 年同月比 91.6%） であった。

- ミュンヘン～羽田間の増便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **イタリア**は、1 月は国内旅行が中心となる時期であるものの、航空券価格の落ち着きと直行便の回復、経由便航空商品の多様化等の影響もあり、訪日外客数は 6,900 人（対 2019 年同月比 114.4%） であった。

- ローマ～羽田間の増便などもあり、日本への直行便は前年同月に比べ回復傾向にある。

- **スペイン**は、旅行閑散期であるなか、経由便航空商品の多様化、継続的な円安等の影響もあり、訪日外客数は 4,800 人（対 2019 年同月比 109.5%） であった。

- COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の拡大以降、日本への直行便は運休が続いている。なお、イベリア航空が 2024 年 10 月末より復便予定である。

- **ロシア**は、ウクライナ侵攻による各国からの制裁等による影響が続いている。訪日外客数は 3,200 人（対 2019 年同月比 50.7%） であった。

- COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の拡大以降、日本への直行便は運休が続いている。

### 4. 北欧地域

- **北欧地域**は、旅行の閑散期であるものの、直行便の回復等の影響もあり、訪日外客数は 7,400 人（対 2019 年同月比 87.4%） であった。

- 2023年3月のヘルシンキ～関西間の復便などもあり、日本への直行便数は前年同月に比べ回復傾向にある。

## 5. 中東地域

- 中東地域は、直行便数が2019年水準を上回っているなか、イスラエル、パレスチナの情勢悪化等あるものの、中東地域の一部の国における新たな査証申請・手続きの緩和<sup>※</sup>等の影響もあり、訪日外客数は5,900人（対2019年同月比149.9%）であった。

- 2023年12月のイスタンブール～関西間の復便、イスタンブール～成田間の増便などもあり、日本への直行便数は2019年同月を上回っている。なお、2023年3月から新規就航したテルアビブ～成田間の直行便は10月31日以降運休となっている。

※ 2022年11月よりUAE国民への査証免除、2023年3月よりサウジアラビア国民・居住者へのオンラインビザ申請、また、同4月よりカタール国民に対する事前登録制に基づく査証免除措置が開始されている。